

【資料 4-11】学際教育研究部の活動

学際教育研究部

[目的] 研究科及び総合人間学部における学際的な教育研究活動を推進すること、及びその活動を支援すること

- [業務] (1) 学際的な教育研究プロジェクト等の推進事業の企画、立案及び運営に関すること。
 (2) 学際的な教育研究の推進に係る支援策の企画、立案及び運営に関すること。
 (3) 学際的な講演会等の企画、立案及び運営に関すること。
 (4) 学際的な教育研究活動の情報発信に関すること。
 (5) その他学際的な教育研究活動の推進及び支援に関すること。

部門		H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)
大学院教育研究 推進部門	大学院生による「模擬授業」※1	4	2	2	0
	「教養教育実習」※2	8	11	12	7
	研究会活動支援制度(2018年度開始)※3			7	9
学部教育研究 推進部門	「研究を他者に語る」実施人数(学部教務委員会と連携)※4	115	67		
	「総人のミカタ」の支援(2017年4月開始)※5		前期 13回 後期 13回	前期 13回 後期 12回	前期 13回 後期 11回
講演会・地域連携等 推進部門	総人・人環学際セミナー	1	1	1	1
	シンポジウム等の共催	5	3	5	2
	[上記の内、国際シンポジウム]	[5]	[1]	[3]	[1]
広報活動・プロジェクト等推 進部門	報告書発行	2	1	2	1
	HPの更新				

※1 大学院生による大学院生向けの模擬授業

※2 博士後期課程学生を対象にした、指導教員監督のもとで全学共通教育科目の一コマを担当する実習制度
 (授業見学、模擬講義、レポート作成)

※3 複数の研究室の大学院生が協力して運営する研究会活動を支援する制度(施設支援・経費支援)

※4 卒業予定の学生が自身の卒業論文・卒業研究の内容を異分野の教員(聞き役教員)にわかりやすく語ることを通じて
 コミュニケーション能力や多様な視点で物事を観る能力を培うことを目的とした制度

※5 大学院生による総合人間学部生向けの模擬講義企画
 (主催:人間・環境学研究院生による総合人間学部生向け模擬講義企画「総人のミカタ」運営委員会)

[H28 (2016)]

学際セミナー	・第1回総人・人環学際セミナー:「ガラス:芸術と科学」(2016年11月16日)[国際]
シンポジウム等の共催	・講演会「Influence of Age and Culture on Memory」(2016年7月30日)[国際]
	・日英共同カンファレンス 近代ヨーロッパにおける理性・差異・寛容(2016年8月2~4日)[国際]
	・講演会「人文地理学の最前線」(2016年11月12日)
	・日米合同国際ガラス科学技術シンポジウム(2016年11月13~15日)[国際]
	・若者文化シンポジウム ドイツでコミケ? ドイツにおける日本のサブカルチャー(2017年3月21日)[国際]
報告書	・庭園調査報告書「ながはまのお庭」Vol.4
	・『学際系学部の教養教育』(2017年3月発行)(2015年12月開催)

[H29 (2017)]

学際セミナー	・第2回総人・人環・学際セミナー「色:アート・色覚・色彩論」(2017年11月30日)
シンポジウム等の共催	・関西言語学会 第42回大会(2017年6月10~11日)
	・The 28th Meeting on Glasses for Photonics(2018年1月23日)[国際]
	・「研究を他者に語る」の先へ 教養と学際未来を考える(2018年3月2日)
報告書	・『総人・人環 卒業生・修了生インタビュー』(2018年3月発行)

[H30 (2018)]

学際セミナー	・第3回総人・人環・学際セミナー「水」をめぐる科学・経済・芸術(2018年11月29日)
シンポジウム等の共催	・The Winter's Tale(2019年1月6日)[国際](シェイクスピアの『冬物語』を原語で上演)
	・The 29th Meeting on Glasses for Photonics(2019年1月28日)[国際]
	・日本藻類学会第43回京都大会および公開シンポジウム(2018年3月16~17日)
	・山岡記念財団 若者文化シンポジウム「日本とドイツのメディアカルチャー——「日独の若者文化・ライフスタイルの研究」ワークショップ」(2019年3月19日)
	・アーティストブリッジ 2019 in 京都 「封鎖に抗して ガザ・アーティストは語る」(2019年2月27日)[国際]
	・『総人のミカタ』活動報告書 2017年度前期~2018年度前期(2018年10月発行)
報告書	・『総人・人環 卒業生・修了生インタビュー Vol.2』(2019年3月発行)
研究支援制度	人間・環境学研究院 研究会活動支援制度(2018年度)前期

[R01 (2019)]

学際セミナー	・第4回 総人・人環・学際セミナー: AIと創造性 (2019年11月28日)
シンポジウム等の共催	<ul style="list-style-type: none"> ・きんとと主催「金粉ワークショップ 2019」(2019年8月10日(土)～12日(月) 京都大学吉田南キャンパス) ・山岡記念財団主催 第4回若者文化シンポジウム「越境するカルチャー ～日本とドイツ～」 2020年2月19日(水)13:30～17:00 京都大学文学部校舎2階第三講義室 ・「漫画とアニメの影響を受けた日本の若者ドイツ体験」ティモ・テーレン(金沢大学国際学類講師) ・「現代日本のマンガにおける中近世ドイツ表象」林 祐一郎(京都大学大学院文学研究科西洋史専修修士課程) ・「ベルリン在住日本人アーティストの活動一定住と移動のはざままで」高橋 かおり(立教大学社会情報教育研究センター助教) ・「異文化間における日本ゲームの受容: 日・独プレイヤーの体験比較」ステファン・ブリュックナー(慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科博士課程) ・「日独の若者におけるライフスタイルを通じた政治と社会運動」富永 京子(立命館大学産業社会学部准教授) ・司会(山岡記念財団諮問委員) 田野 大輔(甲南大学文学部教授)・吉田 純(京都大学大学院人間・環境学研究科教授)
報告書	・『総人・人環 卒業生・修了生インタビュー Vol.3』(2020年3月発行)
研究支援制度	人間・環境学研究科 研究会活動支援制度(2019年度)[前期・後期]

【資料 4-12】 外部資金等の受入状況

		年度	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)
科学研究費 助成事業	申請件数(新規のみ)			87	79	101	71
	内定件数(新規)		22	41	38	51	41
	内定件数(新規・継続)		73	118	104	114	124
	内定金額(千円)		194,700	237,540	192,100	196,400	295,430
	内定金額(間接経費含む)(千円)		253,110	299,040	199,290	245,300	357,860
競争的外部資金	採択件数(総数)		8	6	7	9	7
	内訳	文部科学省	8	5	5	6	5
		他省庁等	0	1	2	3	2
	受入金額(千円)		134,110	106,059	210,181	167,915	125,981
共同研究	受入件数(総数)		13	14	19	14	15
	受入金額(千円)		19,779	24,295	22,270	36,419	34,644
	共同研究員受入人数		1	1	0	1	1
受託研究	受入件数		2	2	2	10	10
	受入金額(千円)		20,538	139,237	12,800	177,185	137,173
寄附金	受入件数		18	14	23	16	35
	受入金額(千円)		16,616	14,544	26,723	22,410	22,937
産業財産権・ 特許等	産業財産権の保有件数		4	4	5	5	7
	特許	出願数	4	6	4	1	0
		取得数	2	0	1	0	3
	ライセンス	契約件数	5	4	3	3	2
		収入額(千円)	2,112	2,329	789	1,243	0